

「第一章」茶道こぼれ話 11

茶 道	12
茶 室	15
風 炉	18
口 切	21
名残り	26
かけながし	30
続き薄茶	33
花所望	34
六歌仙花月之式	35
炭 斗	37
水 指	39
天目山	42
七つ台	44
帛 紗	46
帛 紗	47

茶 筥	52
茶 巾	55
柄 杓	58
蓋 置	63
建 水	66
棗 69	
町 棗	72
薄 器	73
雪 吹	75
三阿弥	77
草庭中九興	79
刀掛の穴	83
松波堂	85
甫 十	87
火 計	88
八 徳	89
ときやろ	90
砂 張	91

丸窓	195	お茶を挽く	191
陶工柿右衛門	186		
婆々瓦	184		
天狗谷	181		
真珠庵	178		
〔第三章〕茶染随筆	177		
味噌松風	172		
茶の薬効と毒	169		
かきもち	165		
物相	163		
香の物	159		
うどん	155		
川蝦	151		
ごんぼ	149		
結解料理	142		
四つ頭	136		

茶事の思い出	132	〔第二章〕食べ物談義	131
宗拙の墓	125		
立礼考	118		
束脰	116		
一華開五葉	115		
破草鞋	114		
円相	112		
放下着	111		
斎	109		
叟	107		
居士	105		
還暦	103		
前田利長のこと	101		
太閤さんの服装	97		
御所丸	96		
蟻通し	93		

雨と狂言師	199
十三夜	203
花釘	206
車井戸	211
かま風呂	214
扇	218
縁結び地藏	221
禿の文公	225
盗難	228
俱胝豎指	232
あとがき	234
井口海仙年譜	235

本書は昭和三十四年に小社より刊行された『新選茶の湯読本』の新版です。
 旧版の旧仮名づかいや旧字体等は表記を改め、明らかな間違いは訂正しました。また、難読な語句については新たに振り仮名をつけました。